

平成19年11月8日

於：京橋区民館

18：30～20：45

平成19年度 第四回学年幹事会 議事録

1 開催結果の報告

(1) 出席者

来賓・恩師	10名
関東地区同窓会員	236名
八代および地区以外からの出席	3名
合計	249名

当日小雨が降ったことで、お子様の運動会などが中止になり、30～40代の参加は増えた。

(2) 総会収支

中村事務局長より、仮決済ではあるが、本年度は約12万円の赤字。昨年に比較してホテルの食事代とアトラクション等の出費が増えたものの、支出の内容に不適切なものは見られなかった。詳細は別紙参照。

2 総会準備の総括

(1) 恩師招待

22名の先生方に招待状をお送りしたが、出席は7名(うち現役の先生は1名)。現役の先生は秋の学校行事と重なるため、退職されて間もない先生方の出席率が高い。

予算も検討しつつ招待する先生の人数を減らすことも検討すべきでは？との意見があったが、先生に集客力がある場合もあるので必ずしも減らす必要はないのではないか。

(2) 会報作成・発送

会報の作成では大きな問題もなく、スケジュールどおりに進行し、内容については幹事会で承認を受けて印刷した。先生方のコメントも200字以内でお願いしたので、いただいたものはすべて掲載できたのでよかったと思う。

会報発送については、31回上田氏に場所を提供していただき、学年幹事有志の方々と当番幹事のあわせて22名の協力により、通常より早い時間に終了することができた。その後、31回上田氏、32回松本氏による33回当番幹事へのレクチャーを受けられたことで、総会前に事前準備が整った。今後の運営にも上下の学年の協力が必要。

(3) 配布資料・展示物準備

総会の1週間前31回上田氏の事務所にて下記の準備作業を行った。

当日受付での配布資料として、式次第、校歌歌詞、集合写真スケジュール、座席表を作成し、印刷した。

展示物について、昨年度総会でのスナップおよび八代の風景写真を事前に焼き増しし、模造紙に貼付した。焼き増しについてはインターネットで一括注文できたことが、手間がはぶけたことに加え価格も安くてよかった。

文具はその都度その学年が購入し、最後は事務局にまとめて保管してもらっているが、毎年発送作業の際に事務局にある文具を送付してもらったほう無駄がない。

毎年の持込用「酒」の買出しは32回の松本氏に同行してもらい、種類・金額を工夫した。今年は予算の関係でビール以外は持ち込み。(ディスカウントショップで5万円程度)他に、抽選に使用する箱、くじの作成、名前シールの作成、物産展の価格表等の印刷等。

アトラクションの決定が遅かったので、承認・準備作業がもたついた。来年は早めに取

り掛かるほうがよい。

八代同窓会よりハッピーとDVDを入手した。

3 総会当日の総括

(1) 事前準備・展示作業

当日、当番幹事は準備物の搬入も含めホテル集合を10時とした。早すぎることはなく、物産展の商品の検品、写真の展示、プロジェクトのセッティング、配布物の確認など11時まで済ませることができた。

ハッピーを着用して当番幹事を区別したことは方には分かりやすかった。

今回受付については植村氏を始めとする23回の方々、各学年幹事の方々に11時からお手伝いいただき、受付配布資料のセットなどをお願いした。11時過ぎには受付にいらっしゃる方がいるのもう少し早く始めてもいい。

11時半過ぎくらいからは受付にいらっしゃる方が多く、会場にB G V (校歌) B G V (神馬DVD)を流して時間をつぶしていただいたが、長い待ち時間だったので、ソフトドリンクの提供をホテルに依頼すべきだった。

(2) 恩師お迎え・応対

控え室にサンドイッチとおにぎりを用意したが、おにぎりが好まれて追加注文することになった。全部おにぎりでもよかった。

来賓、恩師の花かざりのリボンが荷物のなかでシワになっていたため、来年は早めに荷物を開封してのばしておくほうがいい。

空港では特に問題なくお迎え担当の11回田口氏がマイクロバスまで誘導された。事前に連絡をいただき、ホテルの玄関にて当番幹事数名でお迎えし、ホテル控え室まで誘導したことは来賓、先生方に喜ばれたようだ。

(3) 受付・会計

テーブルが短くて名札などが並べられなかった。今後、受付のテーブルはできるだけ多いほうがよい。

名簿を2種類用意したが、2種類も名簿があると煩雑だったので、来年は集金用の大袋に貼付した名簿だけでよい。

当日になって受付をせざるを得なくなった人もいたので、受付はブロック分けが確定したら、人数を多めに設定して、学年幹事の各個人に正式に依頼すべきだった。

中学シールについて、今年は効果が確認できなかった。

各受付担当者に責任を持って現金と出席者を締めてもらい、最後33回の会計担当が、人数と現金をまとめた。この要領で現金の過不足もなく、人数を発表することもできた。

受付用の両替金が不足したため、物産展で両替してもらった。受付の両替はもう少し多くてもいい。

各学年幹事の皆さん及び8回生の皆さんのご協力で、トラブルもなく受付が無事終了したことに感謝。

(4) 抽選・物産展

くじの周りに人が固まっていたので、くじ引き用のテーブルも大きいものが必要。

当たりくじのコントロールが不十分だったので最後に手渡し用の景品が余った。次回は50ずつあたる率を調整したくじを準備して、様子をみながら投入してはどうか。

予算の関係で抽選の景品は同期の会社から提供してもらい、ホテルの宿泊券は購入しなかった。景品に不満の声は聞かれなかった。抽選用お菓子などは予算の再検討を。

物産展のスペースは十分あったが、会場の外でかつ柱に隠れて目立たなかった。先輩がたのおかげで3時に完売にて終了できた。アトラクションの時間帯には物産展が3時閉店というアナウンスができなかった。閉店後に購入者希望者が数名いた。

売れ行きが良かった商品 たかな2種 アベックラーメン 熊本ラーメン だご汁
なつかしいイメージがわく商品が売れ行きがよかった。

売れ行きが悪かった商品 陣太鼓 柚子胡椒 晩白柚ジャム ガメおかし
売れ行きが悪かった商品は「重い」「かさばる」などが原因

(5) 第一部進行・乾杯

式次第にはクレームもなく進行もスムーズだったので、来年もこの順序で行う。来賓のからも良い評判を得ることができた。

事前に音声チェックや素読みが十分できたので、司会進行は時間通りに開始・終了することができた。

登壇者の座席がステージ近くに配置できたので登壇も順調に案内できた。

座席表は会場内ではあまり見ないので、テーブルの学年表示は最後まで残しておいたほうが、どこにどの学年がいるのか分かりやすい。

(6) 料理・会場内イベント

土山さんが帰郷されたので、料理の費用・内容が前回から大きく変わった(前回は180名分を単価500円アップして200名分に。前回まで土山さんのときは180名分でも30名分くらいは多く、内容も郷土料理を入れて単価より1000円くらいグレードアップしていた)。

宴会の終わり頃に食べ物はあまり残っておらず(お酒・ジュース類は多く残っていた)、ケーキ、フルーツ類も足りていた。食事の量はちょうど良かった。(250名に対して単価5000円で200名分)

ホテル側との交渉がうまくいかず郷土料理がだせなかったが出席者から大きな不満はでなかったようだ。郷土料理の必要性については再検討する。

今年は例年よりビールが多く出たため、持ち込んだ酒類がいつもより余った。持込の酒の量を再検討。

(7) 写真撮影

出席予定ベースでは20名程度でリストしたものの、当日は集めた学年によっては撮影人数が6名位から40名位までとかなり格差があった。人数が少ない写真は一人一人の顔が大きく写り、人数が多いところは顔が小さくなってしまいうので、次回は当日出席者ベースで撮影人数を平均値化すること。

10名を超える学年は学年単位で撮影したほうが綺麗に取れるので、撮影が滞らないようにスムーズ(前倒し)な呼び込みを心がける。

第二部が始まってからは23回の植村氏にまかせきりになってしまい、交代要員の手配が不十分であった。

今回は総会前に当番幹事と恩師来賓役員を撮影したことに加えて、出席者の協力もあり、短時間で(1時間30分)終了。

司会でアナウンスしても事前の撮影時間案内はほとんどの人がみていないようだ。年代順の撮影よりテーブル順の撮影のほうが会員にわかりやすいのではないか。

(8) 第二部進行

恩師のインタビューは必要かどうか。恩師の感想を確認したほうがよい。

花束贈呈は勝井副会長と若手2名のご協力により、スムーズに進行した。
当選者発表はほとんどの人が無関心なので、ステージで発表が必要かどうか、抽選のやり方を変更しなくてもいいか再検討する。

(9) アトラクション

企画の立ち上がりが遅く、根回しがぎりぎりだったので次回は早めに着手したほうがいい。日本武道は年配の方に評判がよく、演舞に協力いただいた先生方もよろこんでおられたようだ。

ビリーズブートキャンプ(八代バージョン)は28回鋤先さん岩崎さんのキャラクターが演目にマッチしており、場内が盛り上がり、参加者の評判もよかった。

お金をかけない会員手作りのアトラクションがよかった。関東は活気があると来賓・恩師からの評判もよかった。

(10) 第三部進行・校歌斉唱

幹事の紹介では、壇上に上がるタイミングが難しかった。

次年度幹事の紹介・校歌斉唱・万歳三唱まで予定時間内に消化できた。

校歌斉唱では、岡副会長の進行がスムーズで最初から恩師・来賓・旧中・高女・若手に壇上に上がっていただいたので、壇上もにぎやかになりよかった。

(11) 撤収

名札プレートの回収、恩師への宿泊案内、2次会の会場準備など当番幹事のやることは多く、宅配便の作成に手間取った。事務局へ送るもの、捨てるもの、当番幹事で持ち帰るものを総会時間中に区別しておく。

当日精算分としてほとんどの金額をホテルに支払ったので、後の管理が楽だった。

(12) 2次会

恩師への案内を開始時間の30分後にしたので、準備に不手際がなく、余裕を持って恩師来賓を案内できた。恩師だけでなく来賓まで参加してくださった。

1次会で残った酒類を持ち込んだが、飲み放題プランだったので、さらに3次会に持ち越した。ホテルで2次会を開催した他の学年に分けるべきだった。

(13) その他

当番幹事にかかる事務作業の負担軽減をはかることが会の継続につながる一助になると考える。後輩は少ない人数でできるかどうかを不安に思っているのので、その心配を解消すると参加率もよくなるのでは。(やってみたらとても良い経験だったし、同期の中も良くなったので是非当番幹事制を存続させるべきと考え、33回で手薄になったところを参考に考察した)

・若手勧誘担当グループを設けるのはどうか?(電話勧誘から総会・2次会までのケアを含める。28回の有田さんのご提案)

来年の幹事から有志を募って取り掛かってみてはどうか。

・航空券手配担当を設けては?(旅行会社の方など安価で手配できる人に毎年お願いする)

当番幹事の事務の軽減・コストダウン・情報の一元化など実施するメリットは多いので、学年幹事が心当たりの人に声をかけてみる。

・新聞広告について、広告依頼、確認校正のやり取り。校正時間の指定が短いので事務局にお願いできないか?

当番幹事が原稿を作り事務局に依頼する。その後は事務局で確認する。他の新聞社に

- については費用が発生するもの、バーター取引となるものを避ける。
- ・受付資料の作成、受付を学年幹事の有志で毎年負担することはできないか？
学年幹事あるいは毎年同じ受付のほうが、出席者とのコミュニケーションができ、手順に間違いがないので次回は有志を募る。
- ・集合写真担当(取りまとめ、呼び出し)
来年はテーブル順に撮影してみる
- ・物産展担当(仕入・検品・備品管理。売り子は当番幹事や学年幹事に依頼)
仕入れは今までどおり当番幹事が行う。熊本館へは守屋副会長から当番幹事を紹介していただく。

4 来年度の当番幹事紹介

来年度の当番幹事代表・34 回生下川氏より、下記のとおり来年の日程と会場の告知があった。

日時：平成 20 年 9 月 27 日(土) 13:00～15:30

場所：赤坂プリンスホテル ロイヤルホール

ロイヤルホールは耐震補強改修工事のあと多少狭くなったが、最大 280 名まで収容可能

5 ビジョン再検討および HP について

29 回生立居場氏より、ビジョンの再検討について、同窓会 HP にて草案を提示するので、内容については次回の幹事会で意見を出し合うことになった。

HP の管理について、プロバイダの変更およびプライバシーポリシー、セキュリティポリシーの掲載、名簿作成を請け負っている三葉株式会社とのセキュリティ契約など必要な手続きについて、幹事会の賛同を得、適宜進めることになった。

以上の内容をもって、平成 19 年度第 4 回幹事会は無事閉会した。

出席者(敬称略)

会長	横田智明(高 8)
副会長	守屋充男(高 10)、岡公児(高 20)、勝井梅子(高 21)
監査役	後本一幹(高 21)
事務局長	中村静雄(高 19)
学年幹事	大野昭雄(高 6)、山田堅治(高 9)、草原忠義(高 10)、田口由起子(高 11)、田村一夫(高 18)、緒方健一・山本克文(高 24)、田原公正(高 27)、有田幸男(高 28)、立居場誠治(高 29)、小宮こずえ・上野裕子・二見妙子・齋藤美沙(高 33)、下川芳春(高 37)